

がくしゅう 学習ルール（1・2年生）

平成28年度 清水小学校

がくしゅうちゅう

学習中は・・・

- きょうしつに入ったらしずかにまつ。
- こうどうは、すばやくしずかにする。
- 手はまっすぐにのばしてあげる。
- 名まえをよばれたら、「はい」と大きな声でへんじをする。



ききかた（聞きかた）は・・・

- 「目ひょう：はなす人に、心と体をむけて、さいごまで聞くことができる。」
- はなしている人のほうをむいて聞く。
 - さいごまでよく聞く。
 - うなずきながら聞く。

はなしかた（話しかた）は・・・

- 「目ひょう：りゆうをつけながら、自分のかんがえをはなすことができる。」
- 聞いている人のほうをむいてはなす。
 - ぜんいんに聞こえる声ではなす。
 - さいごまできちんとはなす。（・・・です。・・・と思います。）
 - 自分のかんがえをはなす。
 - わけをつけてはなす。



かきかた（書きかた）は・・・

- 「目ひょう：自分のかんがえをかくことができる。」
- いやがらずにかく。
 - かくスピードをはやくする。
 - 自分のかんがえをはなしていき、かくことにつなげていく。

やすじかん（休み時間）には・・・

- つぎのじかんの、きょうかしょやノートをじゅんびしておく。
- トイレはすませておく。
- チャイムがなりはじめたら、すぐにうごく。
- ろうかやかいだんは、しずかにあるく。

学習ルール（3年生）

平成28年度 清水小学校

学習中は・・・

- 行動は、すばやく、しずかにする。
- 手はまっすぐにのばしてあげる。
- 名前をよばれたら、「はい」と大きな声で返事をする。

聴き方は・・・

- 「目ひょう：自分の考えとくらべながら聴くことができる。」
- 話している人のほうを向いて聴く。
 - 最後までよく聴く。
 - うなずきながら聴く。
 - 友だちの考えをふくしょうできるように聴く。



話し方は・・・

- 「目ひょう：自分の考えに理由をつけて話すことができる。」
- 聞いている人のほうを向いて話す。
 - 声のものをさしにそって話す。
 - 最後まできちんと話す。（・・・です。・・・と思います。）
 - 理由をつけて話す。

書き方は・・・

- 「目ひょう：じゅぎょうの内容にそった感想を書くことができる。」
- いやがらずに書く。
 - 書くスピードをはやくする。
 - キーワードを落とさずに書く。
 - 友だちの意見を取り入れながら、ふり返ることができる。



休み時間には・・・

- 次の時間の学習じゅんびを整えておく。
- チャイムで行動する。
- ろうかやかいだんは、しずかに歩く。
- 理科室や音楽室など特別教室へのいどうを、しずかに、すばやくすませておく。

学習ルール（4年生）

平成28年度 清水小学校

学習中は・・・

- 行動は、すばやく、静かにする。
- 手はまっすぐにのばしてあげる。
- 名前をよばれたら、「はい」と大きな声で返事をする。

聴き方は・・・

「目ひょう：友だちの考えと自分の考えをひかくしながら聴くことができる。」

- 話している人のほうを向いて聴く。
- 最後までよく聴く。
- 反のう（うなずきやつぶやき）をしながら聴く。
- 友だちの話や考えをふくしようする。
- 相手が何を言いたいのか考えながら聴く。

つぶやきあいうえお
あ・・・「あぁ～」
い・・・「いいね」
う・・・「うん、うん」
え・・・「えっ!？」
お・・・「おぉ～」

話し方は・・・

「目ひょう：自分の考えを持ち、思いや考えを話すことができる。」

- 聴いている人のほうを向いて話す。
- 最後まできちんと話す。（・・・です。・・・と思います。）
- 友だちの考えを聴いて、感想を話す。
- ペアやグループで相談する。（聞くだけにならず、かならず自分の思いや考えを伝える。）
- 結論から話し、根きよを明らかにして話す。

書き方は・・・

「目ひょう：次に使えそうなこと、考えたいことを書くことができる。」

- いやがらずに書く。
- 書くスピードをはやくする。
- キーワードを落とさずに書く。
- じゅぎょうで分かったこと、気づいたことを書く
- 図や式などを入れて考え方を書く。
- 友だちから学んだこと、よかった考えを書く。



休み時間には・・・

- 次の時間の学習じゅんびを整えておく。
- チャイムで行動する。
- ろうかやかいだんは、静かに歩く。
- 理科室や音楽室など特別教室への移動を、静かに、すばやくすませておく。

学習ルール（5・6年生）

平成28年度 清水小学校

学習中は・・・

- 行動は、すばやく、静かにする。
- 挙手のときはまっすぐ手をのばす。
- 名前をよばれたら、「はい」と大きな声で返事をする。

聴き方は・・・

「目標：話し手の立場や想いに寄り添いつつ、課題に沿った話し合いができていけるかを考えながら聴くことができる。」

- 話している人のほうを向いて聴く。
- 最後までよく聴く。
- 反応しながら聴く。
- 自分の考えを持って聴く。
- 自分の考えと比べながら聴く。
- 必要に応じてメモをとり、話し手の意図をくみながら聴く。



話し方は・・・

「目標：課題解決や課題についての方向を考えながら、資料や例えを使い分かりやすく話すことができる」

- 聴いている人のほうを向いて話す。
- 場面に応じた声の大きさで話す。
- 最後まできちんと話す。（・・・です。・・・と思います。）
- 聞き手の反応を見ながら話す。
- 自分の意見の根拠や理由を話す。
- 友だちの発言につなげて自分の考えを話す。



書き方は・・・

「目標：聴く・話す・書くの一連の活動がつながり、より主体的かつ協働的な対話や協議ができる。」

- キーワードを落とさずに書く。
- 制限時間内に、感想や考えをまとめて書く。
- 要点や要旨を簡潔にまとめて書く。
- 人の話を聴いて、必要なことや大事だと思うことを、的確にメモすることができる。

休み時間には・・・

- 次の時間の学習じゅんびを整えておく。
- チャイムで行動する。
- 下級生のお手本になる言動をする。